

国際関係概論 9

林 光

2007年6月21日 木曜日

1 戦争の終結（承前）

1.1 戦争終結の障害

Unitary Actor（一枚岩の主体）の仮定を緩める¹
下位主体の目標が相反してることも。

Gambling for Resurrecion
「起死回生（一発逆転ねらい）のギャンブル」

Principal vs. Agent
依頼人 代理人
主人 使用人
株主 経営者
国民 政治家

微妙に異なる目標 利益背反 監視・監督の必要

例：経営が悪化すると経営者はリスクーなビジネス
に手を染め、経営を更に悪化させがち

同様に国家の指導者も敗色濃厚となると一発逆転を
狙って無謀な戦争指導をする可能性。

まず民主主義国の指導者は戦争に負けても大きな罰
を下されることはない。

また 権威主義国の指導者は戦争に負けても国内の不
満を力で封じ込められる。

よって彼らは無難な戦争指導。

これに対し、その中間の体制の指導者は無謀な戦争
指導で一発逆転を狙いがち。

¹ これまで一枚岩として扱ってきた主体をより細かく見る。

2 戦争の手段

2.1 歴史的変遷

兵器：後装型撃針小銃，航空機，戦車，核兵器
運用法：電撃戦
社会生産様式：傭兵から国民兵へ

19c：攻撃優位
WWI：防御優位 塹壕，鉄条網，機関銃
WWII：攻撃優位 戦車，航空機

- Arming 軍備（内的 balancing）
- Alliance 同盟（外的 balancing）

表 1: 軍備と同盟の比較

	準備	信頼性	自律性	コスト
軍備	遅い			資源の消費
同盟	早い	×	×	対外的調整

2.2 Arming

双極下においては Arming が多い

リチャードソンの軍備競争モデル

$$\frac{dx}{dt} = \alpha y - kx + m$$
$$\frac{dy}{dt} = \beta x - lx + n$$

α, β : 敵対係数：敵国の軍備 自国も
 k, l : 疲労係数：自国の軍備 疲れて自国の軍備
 m, n : 定数項

2.3 Alliance

多極下では Alliance が多い

しかし

巻き込まれる²恐怖
見捨てられる³恐怖
が常につきまとう。

前者 chain-ganging⁴：攻撃優位の時？

後者 buck-passing⁵：防御優位の時？

例：WWI vs. WWII

拡張主義的独対英仏米露という構図は共通

しかし

WWI chain-ganging

後者 buck-passing

3 参考文献

アクセス安全保障論 ch. 3

軍事革命 (RMA) (中公新書)

²entrapment

³abandonment

⁴向こう見ずな同盟国を救うため利益のない戦いへ...

⁵肝心なときに同盟国が知らんぷりを決め込む...